



主催：関西学院大学手話言語研究センター

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

手話学コロキウム 2019年度第2回



言語の海を航る

- フィールドワークによる手話の研究 -

2019年 10月6日 日

13:30~16:30 (受付 13:00~)

関西学院大学大阪梅田キャンパス 1004号室

鳥越隆士 氏 (兵庫教育大学教授)

フィールドワーク領域：
◎ ろう児の家庭、教育現場
◎ 老人ホーム
◎ 沖縄の離島



矢野羽衣子 氏 (筑波技術大学大学院 修士課程)

フィールドワーク領域：
◎ 愛媛県大島 (宮窪手話)
◎ 鹿児島県奄美大島古仁屋地域



今西祐介 (関西学院大学准教授 / 手話言語研究センター研究員)

フィールドワーク領域：
◎ グアテマラ (カクチケル語)
◎ 喜界島 (喜界語)



今年6月に開催した第1回手話学コロキウム「言葉の森に出かけよう」に続く、第2弾！第1回に引き続き、「フィールドワーク」がテーマです。

今回のキーワードは、「消滅危機言語」「ビレッジサイン(村落手話)」「ホームサイン」。普段なかなか見聞きすることのできない領域のお話も聞くことができ、手話研究への興味が一層高まること間違いなし！

これから手話研究をしたい、でも方法が今一つ分からない・・・という方のために、講師とのディスカッションタイムも設けました。是非この機会をお見逃しなく！

対象：
手話話者、手話使用者、
その他手話に関する
研究をしてみたい方
定員：70名
(事前申込制 / 先着順)

※手話通訳が付きます

参加費
無料



【お申込方法】

←左記QRコード または 下記URL よりお申込みください。

<https://forms.gle/4yinfH6UGUyYXpCdA>

【申込締切】9月29日(日)

※裏面もご覧ください。

プログラム (予定)



- | | |
|-------------|--|
| 13:00 | 開場 (受付開始) |
| 13:20~13:30 | 開会の挨拶 |
| 13:30~14:00 | 講演「消滅危機言語、ビレッジサイン」
講師：矢野羽衣子 氏
(筑波技術大学大学院修士課程) |
| 14:00~14:30 | 講演「手話の世界をフィールドワークする」
講師：鳥越隆士 氏 (兵庫教育大学教授) |
| 14:30~14:40 | 休憩 |
| 14:40~15:10 | ミニトーク (対談)
講師：鳥越隆士 氏・矢野羽衣子 氏
モデレーター：今西祐介
(関西学院大学准教授 /
手話言語研究センター研究員) |
| 15:10~15:20 | 休憩 |
| 15:20~16:20 | ディスカッション (参加者の皆様から各講師への
質問&ディスカッションタイム) |
| 16:20~16:30 | 閉会の挨拶 |

会場

関西学院大学 大阪梅田キャンパス 1004 号室
(大阪市北区茶屋町 19-19 アプローチタワー 10F)

- * 阪急「梅田駅」茶屋町口改札口より北へ徒歩5分
- * JR「大阪駅」御堂筋出口から徒歩10分
- * 地下鉄御堂筋線「梅田駅」から徒歩7分、
「中津駅」から徒歩4分

お問い合わせ先

関西学院大学 手話言語研究センター
Tel: 0798-54-7013 Fax: 0798-54-7014
Email: slrcenter@kwansei.ac.jp
http://www.kwansei.ac.jp/c_shuwa

